

## 会 議 録

会議の名称	令和7年度第3回水道事業審議会
開催日時	令和7年11月21日(金) 午前 10時00分から 午前 11時00分まで
開催場所	本庄市役所501会議室
出席者	(委員) 小林 猛委員、都丸 敦委員、富田 雅寿委員、 山田 康博委員、竹内 肇委員、町田 圭司委員、 橋本 和也委員、宮部 孝夫委員、柴崎 厚委員、 武政 美代子委員、林 きよみ委員、高月 政男委員 (事務局) 高柳上下水道部長、土屋水道課長、小川課長補佐、 大島課長補佐、皆川課長補佐、遠藤主任
欠席者	なし
議題 (次第)	1. 開 会 2. 委嘱状交付 3. 市長挨拶 4. 委員・事務局紹介 5. 会長・副会長選出 6. 議 題 (報告事項) 第1号 令和6年度における水道事業の実績及び状況について 第2号 令和7年度における水道事業の事業実施予定について 7. そ の 他 8. 閉 会
配付資料	(当日配付資料) 資料1 本庄市水道事業審議会条例 資料2 令和6年度における水道事業の実績及び状況 資料3 令和7年度における水道事業の事業実施予定
その他特記事項	審議会の協議により、発言者氏名は記載しないこととする。
主管課	上下水道部水道課

会議の経過	
発言者	発言内容・決定事項等
事務局（課長）	皆さま、こんにちは。本日は、公私ともに大変お忙しい中、本庄市水道事業審議会にご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。私は、本日、進行を務めさせていただきます、水道課長の土屋と申します。どうぞよろしくお願いいたします。本日の会議時間でございますが、全体で1時間程度を予定させていただいておりますので、よろしくお願いいたします。
	(配布資料確認)
事務局（課長）	それでは始めに、委嘱状の交付を行わせていただきます。お名前を申し上げますので、その場でお立ちいただき、市長より委嘱状の交付をお受けいただきますようお願いいたします。
	(市長より委嘱状交付)
事務局（課長）	この度、皆様をお願いいたします審議会委員の任期につきましては、令和7年7月31日から令和9年7月30日までの2年間となりますので、よろしくお願いいたします。  それでは、吉田市長よりご挨拶を申し上げます。
市長	おかげさまをもちまして、料金改定がありました。  一方で市民の皆様のご負担を軽減するために、国の交付金等を使いまして基本料金の減免等も行っているところでございます。ありがたいことに、今のところ、市民の皆様方からも当初は色々ございましたけども、その後、この水道料金の改定については、ほぼほぼご理解をいただいているところかなというふうに感じているところでございます。  この料金改定が発表されたときには、報道等により誤解するような情報が伝わり、特にこの審議委員の皆様方には、その誤解を解くべく動いていただいた方もいらっしゃるところでございまして、私としても本当に心から感謝を申し上げる次第でございます。  今後とも市民生活のご負担をなるべく軽減しながら、しかし必要な修繕、維持管理のための補修等々、将来に向けて安全で安心な水道事業の推進に努めてまいります。

	<p>令和7年4月の料金改定を実施した後で、新しい本庄市水道事業ビジョンの改訂版がまもなく完成する予定でございます。今日は皆様方には報告事項といたしまして、令和6年度の事業の実績、そして状況、また令和7年度における事業の実施予定についてご報告させていただきます。今後この完成しました本庄市水道事業ビジョンの進捗につきましても、皆様方に諮問させていただく予定でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>これからも健全な水道事業の運営に鋭意努めてまいります。審議会の皆様方におかれましてはそれぞれのお立場から、ご参集いただいております。どうぞ忌憚のないご指導をいただく中で、本庄市の水道事業がより良いものになって、持続可能な形で将来の市民にしっかりと引き継がれるように、ご協力をよろしくお願い申し上げます。私からのご挨拶とさせていただきます。</p> <p>どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。</p>
事務局（課長）	<p>なお、誠に申し訳ございませんが、吉田市長は公務がございまして、ここで退席をさせていただくこととなります。ご了承くださいますようお願いいたします。</p>
事務局（課長）	<p>本日は、本庄市水道事業審議会委員改選後の第1回目の審議会ということでございます。事務局より委員の皆さまのご紹介をさせていただきます。</p> <p>席順でご紹介させていただきますので、自席でご起立ください。</p>
	<p>（委員及び事務局紹介）</p>
事務局（課長）	<p>会長・副会長の選出に移らせていただく前に、本日の会議の成立についてご報告させていただきます。</p> <p>お手元の資料1をご覧ください。「本庄市水道事業審議会条例」第7条第2項にございますとおり、「審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない」と規定しております。</p>
事務局（課長補佐兼業務係長）	<p>本日、ご出席いただいております委員の方は12名中、12名でございます。会議成立に必要な過半数に足りておりますことをご報告させていただきます。</p>
事務局（部長）	<p>では、会長及び副会長の選出に移らせていただきます。</p> <p>本審議会の会長・副会長の選出につきましては、審議会条例第6条第1項で、「会長及び副会長1人を置き、委員の互選により定める」と規定してござい</p>

様 式

	<p>ます。始めに会長の互選をこれからお願いしたいと存じますが、第1回目の会議ということで、会長が決まるまでの進行につきましては、上下水道部長の高柳が務めさせていただきたいと存じますが、よろしいでしょうか。</p>
各委員	(異議なし)
事務局(部長)	<p>委員の皆さまのご了承をいただきましたので、私の方で進行をさせていただきます。それでは、先ほども説明がありましたが、「会長及び副会長は委員の互選により定める」との規定がございます。会長の互選につきまして、いかが取り計らったらよろしいか、ご意見がございましたら、よろしく願いいたします。</p>
〇〇委員	<p>小林委員に継続でお願いしたいと思います。</p>
事務局(課長補佐兼業務係長)	<p>〇〇委員から、継続でというご意見をいただきました。委員の皆さま方のご異議がないようでしたら、前任の小林委員に会長をお願いするというのはいかがでしょうか。</p>
各委員	(異議なし)
事務局(部長)	<p>ありがとうございます。ご異議ないようでしたら、ご承認の拍手をいただければと存じます。</p>
各委員	(承認の拍手)
事務局(部長)	<p>ありがとうございます。では、小林会長におかれましては、前方の会長席の方にご移動をお願いいたします。それでは、小林会長より、ご挨拶をいただきたいと存じます。よろしく願いいたします。</p>
会長	<p>小林でございます。</p> <p>身を引き締めながら、よく相談し合いながら、市民に信頼される審議委員会という位置付けで、皆様にお世話になればと思っております。</p> <p>どうぞよろしく願いいたします。</p>
会長	<p>皆様に会長へ選出いただきましたので、ただいまより私が議事の進行を務めさせていただきます。それでは、副会長の互選について、委員の皆さま、何かご意見はございますか。</p>
各委員	<p>会長一任。</p>

様 式

会長	それでは、ただ今、会長一任とのご意見をいただきましたが、事務局案はありますか。ありましたらお願いします。
事務局（課長補佐兼業務係長）	ただ今、会長から事務局の案があればとのお話をいただきましたので、事務局案をご提示させていただきます。事務局案といたしましては、水道事業ビジョンの見直しにあたって、これまでの審議会で専門的な知見を基に大変有意義なご意見をいただいていた、公益社団法人 日本水道協会様から推薦されている都丸委員に副会長職をお願いできればと考えております。
会長	ただいま、事務局から都丸委員を副会長に推薦する提案がありましたが、いかがでしょうか。ご異議のない場合は、拍手をもってご承認をお願いいたします。
各委員	（承認の拍手）
会長	ありがとうございます。では、ご異議がないようですので、副会長は都丸委員をお願いしたいと存じます。
事務局（課長）	それでは、都丸副会長より、ご挨拶をいただきたいと存じます。よろしくお願いたします。
副会長	公益社団法人日本水道協会の都丸でございます。  引き続き副会長にご指名いただきましたので、本庄市の水道事業の着実な推進に向けて、審議会の皆様のご意見をいただきながら進めていきたいと思っております。  よろしくお願いたします。
会長	それでは、議題へ移らせていただきます。議題に関しまして質疑のある方は、挙手のうえ、議長の許可を受け発言をいただきたいと存じます。  それでは、さっそく議事に入ります。皆さまのご協力をよろしくお願いたします。始めに、報告事項の第1号「令和6年度における水道事業の実績及び状況について」、事務局より説明をお願いします。
事務局（課長補佐兼浄水場係長）	第1号「令和6年度における水道事業の実績及び状況について」を資料2に基づき説明。
会長	ただ今の事務局の説明につきまして、ご質疑がありましたら、お受けいたします。挙手をもってお願いたします。

様 式

各委員	(質疑なし)
会長	続きまして、報告事項の第2号「令和7年度における水道事業の事業実施予定について」、事務局より説明をお願いします。
事務局（課長補佐兼工務係長）	第2号「令和7年度における水道事業の事業実施予定について」を資料3に基づき説明。
会長	ただ今の事務局の説明につきまして、ご質疑がありましたら、お受けいたします。挙手をもってお願いいたします。
〇〇委員	はい。
会長	〇〇委員。
〇〇委員	<p>ここへ来てポンプなり設備なりの不具合がどっと出てきた気がするんですが、当然30～40年経ってるから替えなければいけないのはわかるんですが、水道審議委員を12年やっていて、ここへ来て特に出てきている。もう少しこまめに事前に計画的に出さないと、どんどん老朽化してしまい、壊れてからでは遅いので、もう少し早めにできなかったのかというのが一点と、管路工事を数年前からずっとやっても、こうやって毎年と出てきておりますが、もう少しスピードアップしてやらないと老朽化に対応できないんじゃないかと思うのと、旧本庄市から40～50年経ったものが、全体的に工事を毎年やっていると、いつ頃全てが綺麗になるのかわかれば教えてほしい。</p>
事務局（課長）	<p>ただいまの〇〇委員のご質疑にご説明させていただきます。</p> <p>二点ほどご質問があったと認識しております。</p> <p>一点目について、近年ポンプですとか耐用年数を超えてるものがポツポツ出ているということでのご指摘でございますが、その点につきましては、これまでは壊れたら対応するという、使えるだけ使うというような考え方をしておりました。今後はご指摘いただいたように、事前に壊れてからでは問題だという観点から予防保全ということで、基本的には早めに更新をしていこうとは思いますが、もうかなりの年数過ぎております。今回料金改定をさせていただきましたので、それを基に計画的に実施していこうと考えておりますので、ご理解を賜りたいと存じます。</p> <p>二点目の管路の更新についてスピードアップした方がいいんじゃないかというご指摘でございますが、現在完了しているのが約560kmでございます。</p>

	<p>す。令和5年にアセットマネジメントを実施しまして、それに基づき毎年5kmずつやっても100年以上かかるというような計算になる状況でございます。そういった計画を立てている中で、5kmを一つの目安として現在進めております。先ほど皆川の方からも説明がありましたように、今年度については4.7km程度の見通しとなりますが、それをもう少し早く進めるというふうに考えており、なるべく更新が進むような形で事業を進めていきたいとは考えております。ただ、いつ頃全てが終わるかといいますと、常に事業を実施し続けなければならないということでご理解いただければと思います。</p> <p>説明については以上でございます。</p>
〇〇委員	<p>調べながら危ないところから5kmずつ毎年見直すというのは重々わかっておるんですが、一般市民として聞くと、560kmを毎年5kmずつっていうのはちょっと違うんじゃないかと思います。100年以上かかるとなると、もう少しそこについてわかりやすい説明をしていただけませんか。どうでしょう。</p> <p>市民の心配としては、その560kmを確かに色々調べて古いところからやってるんだろうけれども、八潮市みたいな大きな災害はないと思いつつ、自分の家の前は早くやってくれて皆が思うわけですよ。「大丈夫ですよ」って職員が我々へ言ったとしても、確信はないわけですよ。だからそういうのを市民が心配してるのと、今の説明を市長もしていましたけど、値上げした理由がそこなんだから、もうちょっとスピードアップできるのかなと思うところでございます。</p>
事務局（課長補佐兼工務係長）	<p>〇〇委員のご質問にご説明をさせていただきたいと思います。</p> <p>水道管の耐用年数は大体30～40年っていうことではあるんですが、今の新しいものは100年持ちます。100年をサイクルにして年間5kmペースで更新すると、年間でおおよそ6億円の工事費となるため、今後はその材料と工事方法等を見直して、もっと工事費を安くして進捗率を上げるような方法も考えていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。</p>
会長	<p>他にご質疑がありましたら、お受けいたします。</p>
各委員	<p>（特になし）</p>
会長	<p>ご質疑がないようですので、議題について終了いたします。以上で、本日の議題はすべて終了いたしました。</p>

様 式

	<p>議事進行へのご協力、ありがとうございました。それでは、進行を事務局へ戻します。</p>
事務局（課長）	<p>それでは、その他でございますが、事務局から次回の審議会の開催予定についてご説明させていただきます。</p> <p>次回の審議会は、開催時期が決まり次第、なるべく早く皆様方に通知したいと存じますので、よろしく願いいたします。なお、会場につきましては、都島浄水場を予定しております。</p> <p>皆さまから何かございますか。</p>
〇〇委員	<p>今年度はまだ審議会を開催しますか。今年度の開催がないようであれば、この場で周知しておいたほうが良いと思います。</p>
事務局（課長）	<p>ありがとうございます。次回の水道事業審議会については、来年度に開催する予定となります。</p>
事務局（課長）	<p>他に皆様から何かございますでしょうか。ないようであれば、閉会に移らせていただきます。</p> <p>閉会にあたり副会長の都丸様よりご挨拶をお願いできればと存じます。よろしく願いいたします。</p>
副会長	<p>近年、全国で施設老朽化に伴う色々な事故があり、市民の方は不安に思っております。財政的にも限られた中で賄わなければならないため、優先順位など決めて着実に事業を進めていただければと思います。</p> <p>今日はお疲れ様でした。</p>

会 長 小林 猛